**Journal of Robotics and Mechatronics**

**特集号企画の募集**

JRMでは、今後発行される特集号の企画を皆様より募集しています。特集号とは、特定のテーマに沿った論文を集めて同一の号に掲載するものです。特集号は通常JRM編集委員会にて企画を立案していますが、より幅広い視点から最新の知見を取り入れるため、皆様からの提案を公募することにいたしました。

ぜひJRMでゲストエディターとして特集号を企画・編集してみたいという方は、次ページの応募フォームに企画内容を記入し、JRM編集部（[robot@fujipress.jp](mailto:robot@fujipress.jp)）までメールでご送付ください。編集委員会での審査の後、可否をお知らせいたします。

特集号およびゲストエディターについて

【内容】

1つの特集号につき10編前後の原著論文で構成されます。研究論文以外にも、レビュー（解説記事）1編や開発報告などを含めることもできます。投稿可能な原稿の種類に関しては投稿規定をご参照ください。

[投稿規定]

<https://www.fujipress.jp/main/wp-content/themes/Fujipress/JRM/pdf/jrm_ITA.pdf>

JRMは年6回、偶数月20日発刊ですので、そのいずれかの巻号に掲載されます。

【資格】

・ロボティクス・メカトロニクスの分野において深い専門知識を持っていること

（博士の学位を有すること、もしくは同等の能力を持つことが望ましい）。

・学術研究機関において研究業務に従事した経験があること。

【役割】

・特集号の論文募集を行い、特集テーマに沿った原著論文を集めます。

・ゲストエディターは特集号に投稿された論文について、査読者の選定や査読進行の管理を行っていただきます。

・査読者の割り当てにあたっては、編集委員会と共同で考えていただきます。

・ゲストエディターの人数は通常1名～5名程度です。

・査読および論文採否の基準・方法については、編集委員会が定める規則に準じます。

JRM全般について

＜掲載料＞

論文の採録後、出版にあたっては規定の掲載料がかかります。詳細はJRMホームページをご覧ください。<https://www.fujipress.jp/jrm/rb-authors_ja/>

＜オープンアクセス＞

JRMに掲載された論文の電子版PDFは全て無料で公開されます。掲載料以外に別途料金はかかりません。

**JRM特集号企画 提案書**

|  |  |
| --- | --- |
| 特集タイトル(仮) |  |
| 特集概要  （日・英どちらでも可。CFPの素案があればそれを、なければ数行で記述してください。） |  |
| キーワード |  |
| ゲストエディター（代表） | 1) 名前： |
| 所属： |
| E-mail： |
| 共同ゲストエディター | 2) 名前： |
| 所属： |
| E-mail： |
|  | 3) 名前： |
| 所属： |
| E-mail： |
|  | （ゲストエディターの人数に応じて欄を追加してください） |
| 投稿締切 | 年　　月　　日頃 |
| 希望発刊日  （締切から1年程度） | 年　　月　　日頃（偶数月20日） |
| 投稿予定の著者  （10～15名程度あると望ましい。現段階の見込みで構いません。） | ①  ②  ③  ④  ⑤  ⑥  ⑦  ⑧  ⑨  ⑩ |
| 連絡者 | 名前： |
| 所属： |
| 住所： |
| Tel： |
| E-mail： |